

5 救急概要

増加を続ける救急出動件数や多様化する救急需要に対応するため、救急ワークステーションを軸とした医療機関との緊密な連携や高度な救急隊員の教育体制により、救急業務の高度化に努めています。

(1) 救急救命士の養成

【第71表】救急救命士資格取得状況

(令和5年4月1日現在)

区分	救急救命士総数	気管挿管認定
人数	170人	90人

区分	新規養成者	気管挿管養成
平成30年度	7人	6人
令和元年度	9人	6人
令和2年度	8人	3人
令和3年度	10人	6人
令和4年度	8人	6人

(注) 救急救命士総数は就業前病院実習を修了し、北九州地域MC協議会の認定を受けた救急救命士の総数である。



(2) 応急手当の普及啓発

【第72表】応急手当普及啓発状況

(令和4年度)

(※スクール救命士のみ)

区分	平成6年度より										平成24年度より						
	普通救命講習			上級救命講習	救急講習	普及員講習		指導員講習		合計	スクール救命士						
講習種別	I	II	III			新規	再講習	新規	再講習			小学校	中学校	高校			
開催回数	124	(17)	0	11	12	425	6	18	1	1	598	132	(123)	72	(69)	37	(0)
受講者数	1,938	(133)	0	248	241	22,200	70	339	1	2	25,039	7,614	7,917				0
合計(開催回数)	135			12	425	24		2		598	192						
合計(受講者数)	2,186			241	22,200	409		3		25,039	15,531						
延受講者数	379,939			8,392	526,634	9,492		1,157		925,614	174,057						

(注) 1 普通救命講習 () は実技救命講習で内数
 2 スクール救命士 () は実施校数
 3 スクール救命士 () 外の数字は全校数
 4 スクール救命士について、小・中学校は救急講習、高校は普通救命講習 I にそれぞれ含む。